

# 地域教育支援係

## 1 成人式

(1) 実施日 平成24年1月9日(月・祝)

(2) 会場 福生市民会館大ホール(もくせいホール)

(3) 対象者及び参加者数 (単位:人)

区分	男性		女性		合計	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
対象者(市内)	306	340	312	316	618	656
参加者(市内)	185	209	195	223	380	432
参加者(市外)	23	20	24	37	47	57
参加者(合計)	208	229	219	260	427	489

## 2 国際交流青少年海外派遣事業

派遣国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって相互理解を深め、将来、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的として、市内在住の中学生12人(男子3人・女子9人)をアメリカ合衆国ワシントン州シアトル市へ14日間(12泊14日)派遣した。事業費7,977,798円(参加負担金1,368,000円)

日程	日付	スケジュール
1	7月22日(金)	福生市役所発(バス) 成田空港(空路・国際日付変更線通過) シアトル・タコマ国際空港着 市内見学 パイクプレイスマーケット、スペースニードル(入場) NSCC(ノースシアトルコミュニティカレッジ)でホームステイオリエンテーション後、ホストファミリーと対面し、各家庭へ
2	7月23日(土)	ホストファミリーと過ごす。 NSCCにてホストファミリーとウェルカムランチパーティー
3	7月24日(日)	ホストファミリーと過ごす。
4	7月25日(月)	語学研修 NSCC 校外学習 日系老人ホーム訪問 バナマホテル(日本人設計の歴史的建造物)見学
5	7月26日(火)	語学研修 NSCC 歴史講義 トム池田氏による日系人の歴史講義(英語) 校外学習 ワシントン大学パーク博物館見学 ワシントン大学生との交流
6	7月27日(水)	語学研修 NSCC 校外学習 グリーンレイクにて現地生徒との交流
7	7月28日(木)	校外学習 ボーイング社エバレット組立工場見学 航空博物館見学
8	7月29日(金)	語学研修 NSCC 語学研修 ワシントン州フェリー乗船。船内にて乗客にコンタクトエクササイズ 校外学習 ベインブリッジ歴史博物館見学
9	7月30日(土)	ホストファミリーと過ごす。
10	7月31日(日)	校外学習 大リーグ観戦
11	8月1日(月)	校外学習 マウントレーニア国立公園見学
12	8月2日(火)	語学研修 NSCC 大学にてさよならパーティー

日程	日付	スケジュール
13	8月3日(水)	N S C C 発 (バス) シアトル・タコマ国際空港 (空路・国際日付変更線通過)
14	8月4日(木)	成田空港 (バス) 福生市役所着 帰国挨拶後、解散

表中、日付は派遣生が滞在する現地時間  
派遣生の現地滞在中の宿泊先は、各派遣生のホストファミリー宅

### 3 青少年健全育成事業

#### (1) 青少年育成地区委員長会

##### ア 会議

委員長数	会議数	議 題
32人	全体会 12回 理事会 8回	軽スポーツ&とん汁会、夜間一斉パトロールほか

##### イ 主な活動

実施日	内 容
5月15日	第20回ふっさ輝きフェスティバル 東日本大震災の影響により中止
7月中旬	青少年健全育成PR用品配布 シャープペンシル2,000本「大切にしよう 地域の絆」
8月27日	夜間一斉パトロール
11月20日	第19回軽スポーツ&とん汁会

#### (2) 青少年育成地区委員会

地区数	地区委員数	活 動	補助金額
33地区	592人	夜間パトロール、資源回収、ラジオ体操等	1,971,030円

#### (3) 子ども議会

ア 実施日 平成23年10月22日(土)

イ 会 場 市議会議場

ウ 子ども議員 市内の全7小学校の5、6年生から各校3名ずつを選出(全21名)。議長、議会運営委員長、議会事務局長については、子ども議員が兼務

エ 質問内容 学校の掃除用具について、子どもの読書の推進について、市役所の丘の広場について、ダムの決壊への対策について、市の広報・ホームページについて、国民体育大会について、ほたる祭や七夕まつりについて、登下校の安全について、ゴミのマナーやゴミ拾いについて、牛浜駅のエレベーター等について、福生を舞台にしたアニメについて、図書館の椅子について、子どもフェスティバルについて、公園の遊具や遊園地について、学校見学について、福祉バスについて、駅前トイレの清掃について、市営プールについて、ふっさっ子の広場について、街の緑化について、グラウンドやコートについて

オ 傍聴人数 63人

### 4 ふっさっ子の広場事業

市内全7小学校で、放課後等に学校の施設を利用して、児童が安全に過ごせる場を提供し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター(ボランティア)との交流・体験を通じて、児童の自主性、社会性、協調性等の育成を図った。

	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	合計
実施日数	241	239	237	235	239	236	240	1,667
参加児童数	4,273	7,214	6,098	4,052	3,859	7,928	4,208	37,632
サポーター登録者数	40	38	71	54	34	78	44	359

参加児童数は延べ人数。複数の広場に登録しているサポーターは、それぞれに計上

## 5 学校支援地域組織事業

学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを大きな目的とした組織である。

具体的には、各学校の学校支援コーディネーターが、学校のニーズと支援者である地域のサポーター（ボランティア）を結びつけ、学習支援活動、図書の整理や読み聞かせ、芝生の手入れ、花壇や樹木の整備等の校内の環境整備、登下校時等における子どもの安全確保等の支援活動を行う。

4月に第四小学校、6月に第一小学校、10月に第二小学校、第一中学校、平成24年1月に第三小学校の小学校4校、中学校1校の計5校で開設済み